

# 地域づくり人育成講座

主催：総務省、全国市町村国際文化研修所

地域活性化においては、様々な知識・経験を持った人が、その知識・経験とアイデアを活かしながら、それぞれ活動に取り組み、地域で様々な活動が展開されている状況こそが大切です。そのような状況を生み出すために必要となる、地域づくり活動を自らの手で企画し実践できる人材、すなわち「地域づくり人」を育成するため、本講座を開催いたします。地域づくりに熱い志を持つ皆様のご参加をお待ちしております！

地域づくりに実績がある豪華な講師陣、そして熱い志を持つ全国からの参加者と熱い議論を試みませんか？

## 【講座の構成】

①導入→②実践事例に触れる→③実践事例の成功要因を分析する→④実践内容を構想する→⑤実践に向けた具体的なスキルを習得する→⑥成果発表と振り返り

## 開催要領

日程	平成25年1月9日(水)～1月11日(金) 3日間
場所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩3分
対象	市区町村等職員及び市区町村等行政機関が推薦する地域づくりに取り組むNPO関係者等の皆さま (3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退寮や一時帰庁はできませんので、ご注意ください。)
募集人数	60人 募集人数を大幅に上回るお申し込みをいただいた場合は、先着順とさせていただきます。そのため、申込期限前に締め切らせていただく場合がありますので、予めご了承ください。
宿泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
経費	10,500円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
申込期限	平成24年12月17日(月)まで
申込方法	JIAMホームページ内「Web申込み」からお申し込みください。 ※「web申込み」が難しい場合は、裏面の受講申込書によりFAX(077-578-5906)でも受け付けています。経費納入方法等につきましては、別途受講決定通知書によりお知らせいたします。
受講決定	受講の可否については、開講日の約3週間前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前アンケートに取り組んでいただきます。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

### 【研修内容について】

## 総務省 地域自立応援課 人材力活性化・連携交流室

〒100-8926 東京都千代田区霞が関2-1-2 TEL.03-5253-5394 FAX.03-5253-5587

### 【申し込みについて】

## 全国市町村国際文化研修所 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎2丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] http://www.jiam.jp

問い合わせ先

1/9  
(水)

11:00 ~

12:30 ~

13:00 ~ 14:10

14:25 ~ 15:35

15:50 ~ 17:00

課外

18:00 ~

## 入寮

## 開講式・研修オリエンテーション

### 【講義1：導入・アイスブレイク】

## 地域の人材力(13:00~13:15)

総務省地域力創造審議官

「地域の人材力」向上の必要性と総務省のこれまでの取り組み、参加者への期待について講義いただきます。

## 地域の人づくり(13:20~13:50)

NPO法人FUSION長池理事長 富永 一夫氏

総務省が策定した「人材力活性化プログラム」の意義、地域を担うリーダー像のあり方、行政との協働の仕方等について講義し、本研修の狙いについてお話いただきます。

## アイスブレイク(13:55~14:10)

### 【講義2：実践事例に触れる】

## 『人は誰でも主役になれる』～居場所と出番づくり

株式会社いんどり代表取締役 横石 知二氏

四国で最も人口が少なく、高齢化の進んだ典型的な過疎地であった徳島県の山間にある上勝町。その上勝町において、ひとりの農協職員が、山で採れる葉っぱを料理の「つまも」として販売することを発案。70代、80代の女性たちを主力に事業を起こした結果、年商2億円以上を稼ぎだすビッグビジネスに成長し、町はうらおいを取り戻し、人口増加を記録するまでに変貌を遂げます。

今年度映画化もされた今最も注目されている「上勝町の奇跡の仕掛け人」でもある横石氏に、人を主役にする地域づくりについてお話頂きます。

### 【講義3：実践事例に触れる】

## 地域再生～行政に頼らない感動の地域づくり～

柳谷自治公民館長 豊重 哲郎氏

柳谷(やねだん)は、鹿児島県肝属平野に位置し、集落ぐるみで豊かな生き方を目指す小さな「むら」です。土着菌を活用した環境保全型農業や生きた福祉活動が高く評価され、第8回日本計画行政学会「計画賞」の最優秀賞受賞。また、「むらづくり日本一」も受賞。

全住民参加型の感動の地域づくりを実践している豊重自治公民館長の御経験をもとに、行政に頼らない自立した地域づくりのポイントと、地域人材の力を引き出し、活動に巻き込むためのポイントを講義いただきます。

## 【グループ・トーク】

- (1) 本日の研修の振り返り
- (2) 全体での共有

## 交流会

◎研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。

なお、研修についての最新情報は、JIAM ホームページ (<http://www.jiam.jp>) をご覧ください。

◎受講者による授業中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。

◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。

### 研修所までの交通のご案内

- 最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
- JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
- JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



### [ 研修所の所在地 ]



1/10  
(木)

9:25 ~ 10:35

## 【講義4:実践事例にふれる】 都市郊外での地域活動と人材とは

NPO法人FUSION長池理事長 富永 一夫氏

特定非営利活動法人「NPOフュージョン長池」の理事長。東京都多摩ニュータウンに暮らす普通のサラリーマンでしたが、ある日突然会社を辞めて地域に戻り、人と人のつながりが希薄なベッドタウンで少し昔の日本の町ならどこにでもあったような暖かい人間関係を取り戻そうと一念発起。2012年には、緑の都市賞(国土交通大臣賞)を受賞。

“都市郊外”の新興住宅地と既存の住民との間で地域づくりの活動を実践されてきた講師の経験をもとに、どのような点に留意しながら地域活動を展開すべきか、その要諦を講義頂きます。

10:50 ~ 12:00

## 【講義5:地域づくり成功のポイントを知る】 地域をつくる人をつくる!-地域活性化における人材力の活性化について

慶応義塾大学准教授 飯盛 義徳氏

地域づくりの第一人者である慶応大学飯盛准教授は、実践を通じて地域の元気の具体的な方策を探究されています。そのご経験から、先進事例の成功要因に基づき、「個々の人材の活かし方」「リーダーの役割を果たす人材」のほか、「リーダーを支えるための人材」など地域づくりにおける人材力の観点から講義いただきます。

13:00 ~ 17:00

## 【分科会:実践事例の成功要因を分析する】

参加者への事前アンケートにより、経験、参加動機等を考慮して、以下の3分科会に分かれて、実践内容を構想します。

【分科会①:実践事例の成功要因を分析する(都市の地域づくり)】

NPO法人FUSION長池理事長 富永 一夫氏

『『都市郊外での絆づくり』に学ぶ地域課題の解決方法』

【分科会②:実践事例の成功要因を分析する(農村地域の地域づくり)】

柳谷自治公民館長 豊重 哲郎氏

『『やねだん』に学ぶ地域経営』

【分科会③:実践事例の成功要因を分析する(ビジネスを核にした地域づくり)】

慶応義塾大学 飯盛 義徳氏

『地域づくりのマネジメントー効果的なプラットフォームを設計するためには』

※この分科会については、講師は変更(追加)となる可能性があります。

課外

## 【グループ・トーク】

- (1) 本日の研修の振り返り
- (2) 全体での共有

## 【講師との直接対話】

夕食後、参加者が自分の問題意識にあわせて講師を選択し、参加者からの質問に講師が応える形式で対話を行います。

1/11  
(金)

9:25 ~ 10:35

## 【講義6+演習:実践に向けた具体的なスキルを習得する】 人を巻き込む話し方・聴き方 ~ワンランク上の話し上手、聴き上手になろう~

森ゼミ代表 森 吉弘氏

元NHKアナウンサーであり、『森ゼミ』の代表者。

大学時代は、日雇い労働から国会議員秘書まで経験し、幅広い人たちと会話を重ね、NHKアナウンサー時代は、独自スタイルの生中継で人気を博し、新番組の立ち上げ・制作にも携わる。番組の功績によりNHK会長賞を受賞。大学在学中に立ち上げた就職道場『森ゼミ』を継続し、19年にわたり就活生を指導。300人を超える森ゼミ卒業生が国内外で活躍中。

「話すこと」「伝えること」のプロフェッショナルである講師から「人を巻き込む話し方・聴き方」を講義頂きます。

10:50 ~ 12:00

## 【成果発表と振り返り】

第2日目に構想した実践内容を実現させるために、地域にもどってからまず何を実行するか、行動宣言します。



# FAXによるお申込みは矢印の方向に

平成24年度 研修受講申込書

研修名 及び時期	平成24年度 <b>地域づくり人育成講座</b> 平成25年1月9日(水) ~ 1月11日(金)				
市区町村 コード番号					※全国市町村要覧に記載のコードを6桁で記入してください。 (例: 12345-6の場合、123456と記入)
団体名	都道府県			市区町村 組合	
所在地 (受講決定 通知送付先)	〒		申込み手続の 担当課名		
			担当者名		
			電話番号		
			FAX番号		
			e-mail アドレス		
受講者	所属				
	役職名				
	ふりがな				
	氏名				
	年齢 (入寮時の年齢)	歳	性別	男	・ 女
	本研修関連職務の通算経験年月数(研修開始日現在)			年	ヶ月
上記のとおり 研修の受講を申し込みます。					
平成 年 月 日 (団体の長の職 氏名) 公印省略可					
全国市町村国際文化研修所学長 あて					

受講推薦書 (NPO 団体等から参加する場合)					
受講団体	団体名		代表者名		
	活動内容				
確認団体	団体名		担当課名		
	所在地	〒	電話番号	(担当者名: )	
上記のとおり 研修の受講を推薦します。					
平成 年 月 日 (団体の長の職 氏名) 公印省略可					
全国市町村国際文化研修所学長 あて					

この申込書でご提供いただいた個人情報、今回の研修事務にのみ使用します。なお、集約した統計データ等は、機関誌などの発行物に掲載することがあります。

全国市町村国際文化研修所 (JIAM) 教務部 FAX.077 (578) 5906